


2022 年度 NEXUS 活動報告

身近な国際交流の中で医療や看護に関する課題解決を図る SDGs 活動として学生に参加を募った結果、2 年生 2 名、1 年生 1 名の計 3 名の応募があり、活動を開始しました。

本年度は、オリエンテーション、SDGs に関する学習、意見交換、計画の検討を行い、国際交流委員会サポートのもと、学生が主体となって活動の基盤づくりを進めました。地域で外国にルーツをもつ人々が集う団体や国際交流団体への訪問・インタビューを通して課題を見出し、それらを SDGs の視点から捉えて解決策を検討するという活動サイクルを構想しました。そして、参加学生の話し合いにより、活動名を「NEXUS (Nursing Education × Universal Sustainable Cities and Community)」と決めました。

本活動は、身近な国際交流の視点から医療や看護に関する課題を探究し、解決策を共に考えながら学び合う場を創出することを目的としています。学生は多様な文化や価値観への理解を深め、グローバルな視点から医療・看護の課題を捉える力を養うとともに、地域に根ざした国際看護の基盤づくりにつながる取り組みを目指しています。



SDGs × OMPU-N
仮称: 地域密着型国際交流サロン
スタート! 国際版

参加学生大募集

看護学部 国際交流委員会
担当教員: 樋上、カルデナス、真壁

第1回
キックオフミーティング

気軽に参加して下さい!

12月5日(月)16:15~17:00頃
@講義室2

事前申し込み 看護学部国際交流委員会 niec@ompu.ac.jp

仮称: 地域密着型国際交流サロンとは

学生が主体となり、在住外国人の方(例: 大学病院を受診する方)や、その看護の経験のある看護師・医療者へのインタビューといったフィールドワークを通して、グローバルな視点から医療や看護に関する課題を見つけます。そして、国連の17の持続可能な開発目標(SDGs)として捉え、解決策を検討しアクションプランを作るなど、学生と教員と一緒に進めていきます。身近なところから、国際交流・社会貢献を共に取り組んでいきましょう!

本学部のSDGs活動の先駆者になろう!
大学でコレを頑張ったと言える活動になる!
学長にインタビューに行かせてもらう?!
何でもみんなのアイデア次第!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

NEXUSの紹介

看護学部国際交流委員会企画

SDGs × OMPU × Nursing

Nursing Education

X

Universal

Sustainable cities and communities

看護教育

かけ合わせる

全員の、全世界の

住み続けられる街づくりを

